

平成 30 年度第 2 回価格審査会の開催について

平成 30 年度第 2 回価格審査会が開催されましたので、議事概要についてお知らせいたします。

この価格審査会は、当財団の価格情報誌の発行前にその掲載価格の妥当性等について、外部の有識者によって審査を行うものです。

開催日時	平成 30 年 5 月 15 日(火) 10 : 00 ~ 11 : 30	
場 所	一般財団法人建設物価調査会 会議室	
委 員	田中 弘	日本工営株式会社 参与 技術本部 技師長
	杉原 直樹	一般財団法人日本建設情報総合センター システム事業部門 コリンズ・テクリスセンター長
	関口 司	東日本旅客鉄道株式会社 東京工事事務所 次長
	柳 泰彦	株式会社日本設計 コスト設計部長
当 会	共通資材調査部	部長：大谷 忠広、次長：川野辺 豊、課長：佐藤 良久 課長：康広 誠己
	第二土木調査部	部長：池原 一彦、課長：島野 誠司
	建築調査部	部長：加納 慎二
	監査審査室	室長：後藤 裕
	調査統括部(事務局)	部長：鈴木 昌樹、次長：古井戸 宏、課長：菊池 信博

平成 30 年度第 1 回価格審査会議事録(案) 確認

平成 30 年度第 2 回価格審査会審議資料説明

審議資料の説明	
1.	「建設物価」6月号、「Web 建設物価」6月号の価格動向
・	価格が上昇した資材は、異形棒鋼（東北、関東、北陸の各都市）、一般構造用丸鋼（北陸の各都市）、ステンレス鋼（全都市）、レディーミクストコンクリート（伊勢、神戸、明石、洲本）、再生砕石・再生砂（豊能）、コンクリート型枠用合板【輸入品】（北海道、中部、沖縄除く各都市）、構造用合板（東京、長野、大阪）、電気用裸導線（全都市）、燃料油【軽油ローリー渡し】（沖縄除く各都市）、非鉄スクラップ【銅】（北陸除く各都市）などであることを説明。
・	価格が下落した資材は、アスファルト混合物・再生アスファルト混合物（茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県各都市、広島）、鉄スクラップ（全都市）、非鉄スクラップ【亜鉛】（関東の各都市）などであることを説明
2.	注目資材
・	再生アスファルト混合物【東京】
・	鉄スクラップ【東京】
3.	比較資料
・	企業物価指数、モニター調査結果、業界紙との比較結果について説明。

審議事項	委員の意見、質問	建設物価調査会説明・回答
審議 1	原木不足で型枠用合板の価格が上昇している。原木不足は産地の伐採規制などエコロジー問題が要因であるが、この問題は何年ほど前から出ているのか。	エコロジーの問題はかなり前から出ているが、国内の合板価格に影響がみられるようになったのはこの数年である。
審議 2	今月は全体的に価格変動した資材が少なかった。主要資材である鋼材の価格動向も落ち着いたのか。	今月は時期的な要因で価格変動した資材が少なかった。年度当初のこの時期は、毎年需要が減退し交渉も停滞する傾向にある。ただ、鋼材に関しては、流通等による値上げ交渉は続いており、全体的には強含みの状況である。
審議 3	土木コスト情報「週休 2 日対応版」の単価は、国土交通省が公表している土木工事積算基準に基づいて計算されているのか。	国土交通省が定めた「週休 2 日に取り組む際の必要経費の計上」に基づいて労務費、機械経費（賃料）を補正して計算している。
審議 4	建築工事市場単価も、「週休 2 日対応版」の単価を掲載する予定はあるのか。	建築工事市場単価については、今のところ掲載する予定はない。
審議結果	「建設物価」6月号、「Web 建設物価」6月号、「推進工事中用機械器具等基礎価格表」の価格動向について問題はなかった。	

以上